

# 長谷小だより

- 8月号 -  
平成26年8月24日 発行  
神河町立長谷小学校

8月も1週間を残すだけになりました。旧暦8月を『葉月（はづき）』と呼びます。この月は新暦では秋にあたり、葉が落ち始める月であることから「葉落ち月」と言っていたのが短くなった、との説が有力なようです。他に、北方から初めて雁が来る月なので「初来月」「初月」から、稲の葉が張る月なので「穂張り月」「張り月」から「葉月」になったとする説があるようです。

## 初めての場所・メニューでした

7月14日から5日間、5年生は朝来市山東町の「南但馬自然学校」で行われた自然学校に参加しました。兵庫県の施設ですが、神河町としては初めての場所でした。



〈完成した秘密基地にて〉

1日目の開校式の後、さっそく班ごとに施設内を探検をしながら20のキーワードを見つけ出し、協力してワークシートの暗号文を解読しました。

2日目は朝から秘密基地やブランコ、すべり台、ターザンロープを作りました。ロープ結びが難しかったですが、班員で力を合わせて完成させました。

3日目の昼食は、火おこしやご飯炊き、野菜サラダ作りに分かれてカレーを作りました。なかなか火が起こらなかったり、飯ごうの水の量や火加減が難しかったりしましたが、どの班も『おいしいカレー』が完成しました。夜、長谷小では味わえない、大人数でのキャンプファイアーを楽しみました。

4日目は、自分がしてみたいプログラムを選んで活動しました。子どもたちは、それぞれ草木染め、ひのキーホルダーづくり、



〈食後のひとときと朝来山山頂〉

山の自然で工作、を選択して、すばらしい作品を完成させていました。

最終日は朝来山に登りました。「命の水」と命名されたスポーツドリンクを一人一本

持って出発。途中の雲海展望台から見えた竹田城跡や町並みの美しさに癒されました。登山は予想以上にきつかったですが、全員が無事に登りきることができました。

出発前は不安や寂しさがあったでしょうが、協力すること、自分に与えられた仕事を責任を持ってやりとげること、自分のことは自分ですることなど、この5日間で感じ取ったことを、これからの生活に生かしてくれることでしょう。

## 充実した1日でした

昨年の校内キャンプは校内で1泊しましたが、今年は、1学期最終週に自然学校が行われたため、時期を早めてデイキャンプを実施しました。宿泊しないかわりに開始時間を早め、「ドラム缶風呂」と「朝食作り」のかわりに「アマゴ（・鮎・イワナ）つかみ」を行いました。小雨と低水温で水遊びの場所を市川から温水プールに変更したために、三角岩からの飛び込みなどができなかったことが少し残念でした。けっこうハードスケジュールの1日でしたが、子どもたちは、楽しく有意義に過ごしていたように思います。

保護者・ご家族のみなさん、漁業組合やホテル・モンテローザ、神河町町民温水プール・グリーンオアシスのみなさん、大勢の方々のおかげで、すばらしい時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。



〈アマゴつかみとキャンプファイアー〉

## 〔8月後半の行事予定〕

- 24日(日) 全校登校日 環境整備作業  
獅子舞練習
- 25日(月) 振替休業日
- 25日(月) ラジオ体操(～29日)
- 27日(水) 各種団体打ち合わせ(センター長谷)
- 29日(金) 新学期準備
- 31日(日) 環境整備作業予備日



## 〔9月の主な行事予定〕

- 1日(月) 二学期始業式
- 2日(火) 給食・運動会練習開始
- 3日(水) 夏季作品展(～5日:13時30分～18時)
- 15日(月) 敬老の日
- 17日(水) 運動会予行
- 20日(土) 運動会(雨天…21日, 23日に延期)
- 22日(月) 振替休業日
- 23日(火) 秋分の日